



## 2017年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2016年7月22日

上場会社名 モーニングスター株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久 TEL 03-6229-0810  
 四半期報告書提出予定日 2016年8月2日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

### 1. 2017年3月期第1四半期の連結業績（2016年4月1日～2016年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2017年3月期第1四半期	1,280	0.02	496	13.8	496	13.3	334	15.5
2016年3月期第1四半期	1,280	21.7	436	33.8	438	30.6	289	36.5

(注) 包括利益 2017年3月期第1四半期 334百万円 ( 15.5 %) 2016年3月期第1四半期 289百万円 ( 36.5 %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2017年3月期第1四半期	4.09	4.08
2016年3月期第1四半期	3.55	3.55

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2017年3月期第1四半期	9,098	8,505	93.4	104.05
2016年3月期	9,545	8,743	91.5	106.96

(参考) 自己資本 2017年3月期第1四半期 8,497百万円 2016年3月期 8,735百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2016年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2017年3月期	—	—	—	—	—
2017年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2017年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

### 3. 2017年3月期の連結業績予想(2016年4月1日～2017年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2017年3月期 1 Q	83,973,600 株	2016年3月期	83,973,600 株
--------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2017年3月期 1 Q	2,302,000 株	2016年3月期	2,302,000 株
--------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2017年3月期 1 Q	81,671,600 株	2016年3月期 1 Q	81,494,600 株
--------------	--------------	--------------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2017年3月期の配当予想)

2017年3月期の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2016年7月22日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2016年4月1日～2016年6月30日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(2015年4月1日～2015年6月30日)の1,280百万円から241千円(0.02%)の増収となる1,280百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の649百万円から70百万円(△10.9%)減少し578百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の195百万円から10百万円(5.4%)増加し205百万円となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の436百万円から60百万円(13.8%)の増益となる496百万円となりました。

営業外損益は、前年同四半期と比べ、純額で2百万円減少し、その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の438百万円から58百万円(13.3%)の増益となる496百万円となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期の289百万円から44百万円(15.5%)の増益となる334百万円となりました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第1四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年6月30日まで		当第1四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年6月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
サービス別売上高					
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	451,006	35.2	502,188	39.2	11.3
メディア・ソリューション	344,108	26.9	371,589	29.0	8.0
計	795,114	62.1	873,777	68.2	9.9
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	485,062	37.9	406,640	31.8	△16.2
計	485,062	37.9	406,640	31.8	△16.2
連結売上高	1,280,176	100.0	1,280,418	100.0	0.02

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の31,355台から12,282台(39.2%)増加し43,637台となりました。それに伴い、ファンドデータの売上が増加いたしました。また、ファンドレポートの売上が増加いたしました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の451百万円から51百万円(11.3%)の増収となる502百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションが増加いたしました。また、ウェブ・コンサルティングが増加いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の344百万円から27百万円(8.0%)の増収となる371百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の162,103百万円から16,826百万円(10.4%)増加し178,929百万円となり、通常の投資委託者報酬は増加したものの、前年同四半期に計上された成功報酬型手数料が未獲得となり、投資委託者報酬が減少いたしました。その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の485百万円から78百万円(△16.2%)の減収となる406百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の795百万円から78百万円(9.9%)の増収となる873百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の339百万円から68百万円(20.2%)の増益となる407百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の485百万円から78百万円(△16.2%)の減収となる406百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の96百万円から8百万円(△8.4%)の減収となる88百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して446百万円減少し、9,098百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して4,782百万円減少し、3,285百万円となりました。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が5,164百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金の減少は、主として投資有価証券を4,302百万円購入したこと、配当金を571百万円支払ったことによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して4,335百万円増加し、5,813百万円となりましたが、これは主として、投資有価証券を4,302百万円購入したためであります。

また、負債合計は前連結会計年度末と比較して209百万円減少し、593百万円となりました。

負債の減少は、主として法人税等の支払のタイミングにより、未払法人税等が131百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結累計期間に334百万円の四半期純利益が計上され、571百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が237百万円減少し、3,531百万円となりました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して237百万円減少し、8,497百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,348,617	2,184,346
売掛金	541,155	755,025
有価証券	69,371	69,372
たな卸資産	※1 29,265	※1 2,860
繰延税金資産	22,394	11,333
その他	57,457	262,600
<b>流動資産合計</b>	<b>8,068,261</b>	<b>3,285,539</b>
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	※2 75,949	※2 73,567
<b>無形固定資産</b>		
のれん	837,783	824,581
ソフトウェア	276,229	316,327
その他	47,532	59,201
<b>無形固定資産合計</b>	<b>1,161,545</b>	<b>1,200,110</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	24,255	4,326,660
繰延税金資産	5,086	4,322
その他	210,655	208,791
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>239,997</b>	<b>4,539,774</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>1,477,492</b>	<b>5,813,451</b>
<b>資産合計</b>	<b>9,545,753</b>	<b>9,098,990</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	81,640	48,109
未払金	311,991	247,137
未払法人税等	305,823	174,258
未払消費税等	58,704	60,687
その他	44,182	62,885
流動負債合計	802,342	593,079
負債合計	802,342	593,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,248,940	3,248,940
利益剰余金	3,768,657	3,531,157
自己株式	△397,844	△397,844
株主資本合計	8,735,372	8,497,873
新株予約権	8,038	8,038
純資産合計	8,743,411	8,505,911
負債純資産合計	9,545,753	9,098,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
売上高	1,280,176	1,280,418
売上原価	649,062	578,589
売上総利益	631,114	701,828
販売費及び一般管理費	※ 195,019	※ 205,480
営業利益	436,095	496,347
営業外収益		
受取利息	113	26
受取配当金	—	60
為替差益	503	—
信託運用益	—	2,018
外国税還付金	900	—
その他	744	117
営業外収益合計	2,262	2,222
営業外費用		
支払利息	14	6
為替差損	—	1,516
持分法による投資損失	147	613
その他	0	0
営業外費用合計	161	2,137
経常利益	438,195	496,432
税金等調整前四半期純利益	438,195	496,432
法人税、住民税及び事業税	132,454	150,407
法人税等調整額	16,501	11,823
法人税等合計	148,956	162,231
四半期純利益	289,239	334,201
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	289,239	334,201



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
四半期純利益	289,239	334,201
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	289,239	334,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,239	334,201
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
仕掛品	28,161千円	1,627千円
貯蔵品	1,104	1,232

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
	201,677千円	205,873千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
従業員給与	61,601千円	62,986千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
減価償却費	22,943千円	25,916千円
のれんの償却額	13,201	13,201

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2015年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	448,220	5.50	2015年3月31日	2015年6月2日

II 当第1四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2016年4月22日 取締役会	普通株式	利益剰余金	571,701	7.00	2016年3月31日	2016年6月2日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	795,114	485,062	1,280,176	-	1,280,176
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,558	-	6,558	△6,558	-
計	801,672	485,062	1,286,734	△6,558	1,280,176
セグメント利益	339,279	96,815	436,095	-	436,095

当第1四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	873,777	406,640	1,280,418	-	1,280,418
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,052	-	2,052	△2,052	-
計	875,829	406,640	1,282,470	△2,052	1,280,418
セグメント利益	407,689	88,658	496,347	-	496,347

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する項)

(単位:千円)

売上高	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,286,734	1,282,470
セグメント間取引消去	△6,558	△2,052

売上高	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
四半期連結損益計算書の売上高	1,280,176	1,280,418

(単位：千円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	436,095	496,347
セグメント間取引消去	—	—
四半期連結損益計算書の営業利益	436,095	496,347

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	3円55銭	4円09銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	289,239	334,201
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	289,239	334,201
普通株式の期中平均株式数(株)	81,494,600	81,671,600
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	3円55銭	4円08銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	—	—
(うち、子会社の発行する潜在株式による四半期 純利益調整額)(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	86,281	150,069
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式 の概要	希薄化効果を有しないため、潜 在株式調整後1株当たり四半期 純利益金額の算定に含めなかつ た潜在株式で、前連結会計年度 末から重要な変動があったもの はありません。	潜在株式調整後1株当たり四半 期純利益金額の算定に含めなかつ た潜在株式はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。